

3 選考区分と受験資格

選考区分には、「一般選考」、「特別選考①～⑥」及び「身体障害者特別選考」があり、次の【共通受験資格】と【個別受験資格】の両方を満たすことによって選考区分が選択できます。

【共通受験資格】

(1) 昭和 33 年 4 月 2 日以降に出生した人
(2) 受験する校種等・教科の教員普通免許状を所有している人又は平成 30 年 3 月 31 日までに取得見込みの人(「特別選考①②の一部及び③ウ」を除く)
(3) 地方公務員法第 16 条及び学校教育法第 9 条に規定する欠格事項に該当しない人 [欠格事項] ア 成年被後見人又は被保佐人 イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者 ウ 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者 エ 免許状失効又は取上げの処分を受け、当該失効又は処分の日から 3 年を経過しない者 オ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

【個別受験資格】

選考区分	資格要件等
一般選考	【共通受験資格】の要件
特別選考	① 教職経験者 国公立学校において、正規教員又は臨時的任用職員等(常勤と同様の勤務形態での任用)として、平成 25 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの 4 年間に通算 1 年以上(休職、育児休業等の期間を除く)の勤務経験(ただし、受験する校種等・教科の免許状を所有し、かつ同一の教職経験に限る。) なお、神奈川県内公立特別支援学校(県内政令指定都市立の学校を含む)の臨時的任用職員としての勤務経験に基づき特別支援学校を受験する場合、特別支援学校教諭(盲・聾・養護学校教諭)免許状の所有の有無を問わない。(※1)
	② 臨時的任用職員経験者C 平成 28 年度実施の第 2 次試験における不合格者のうち、「不合格(臨時的任用職員候補者)」の通知を受け、平成 29 年 4 月に神奈川県内公立学校(県内政令指定都市立の学校を除く)の臨時的任用職員として任用されていること(ただし、任用された校種の受験に限る。) なお、特別支援学校を受験する場合に、特別支援学校教諭(盲・聾・養護学校教諭)免許状の所有の有無を問わない。
	③ 社会人経験者 アイウのいずれか 1 つを選択する ア 法人格を有する民間企業、官公庁(原則として神奈川県教育委員会を除く)等で常勤社員・職員(教員を除く)として平成 24 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの 5 年間に通算 3 年以上の勤務経験 (※1) イ 青年海外協力隊等、海外での 2 年以上の国際貢献活動経験 ウ 教員普通免許状を所有していない人で、高等学校水産(機関・航海)を受験する場合は、別に定める特別免許状授与に関する基準を満たす実務経験 (※1)
	④ スポーツ・芸術実績者 ○ 中学校・高等学校(音楽、美術、保健体育)対象 ○ 国際的又は全国的規模の競技会、コンクール、展覧会等における高等学校以降の特別に優秀な実績(平成 21 年 4 月 1 日以降の実績に限る) (※1)
	⑤ 英語資格所有者 ○ 中学校・高等学校(英語)対象 ○ TOEIC(IP テストは除く)730 点以上 TOEFL-iBT(インターネット版 TOEFL)80 点以上 実用英語技能検定(公益財団法人日本英語検定協会)準 1 級以上のいずれか 1 つのスコアや級の取得者(出願時に要件を満たし、かつ第 1 次試験時に有効なものに限る) (※1)
	⑥ かながわティーチャーズカレッジ(チャレンジコース)修了者 ○ 小学校・特別支援学校対象 ○ 「かながわティーチャーズカレッジ(チャレンジコース)」の平成 28 年度修了者(以下「カレッジ修了者」という。)
	身体障害者特別選考

- ※ 身体障害者特別選考以外では、選考区分ごとの募集人員を設定していません。
- ※1 特別選考①、③ア及びウの詳細はP10を、④、⑤の詳細は、P11をご覧ください。
- ※2 身体障害者特別選考の詳細は、P11をご覧ください。

4 選考試験日、会場及び内容

(1) 第1次試験

ア 試験日 平成29年7月9日(日)

イ 集合時刻(時間厳守) 受験票に記載してお知らせします。

※ 集合時刻までに試験会場の建物に入場していない場合は受験ができません。

ウ 会場(予定)

○鎌倉女子大学 大船キャンパス ○國學院大學 たまプラーザキャンパス

○日本大学 生物資源科学部 ○神奈川県立小田原高等学校 ○神奈川県立神奈川総合産業高等学校

○神奈川県立川崎高等学校 ○神奈川県立相模原中等教育学校

※ 6月下旬に発行される受験票で会場を指定しますが、災害等やむを得ない都合により上記の会場を変更する場合があります。その際は、ホームページでお知らせします。

※ 会場への直接の問合せはご遠慮ください。また、下見をされる際は、敷地内への立入はご遠慮ください。

なお、いずれの会場も自家用車の乗り入れは禁止します。自家用車でのご送迎についてもご遠慮ください。

エ 試験の種類等

試験の種類 選考区分		筆記試験		論文試験	面接試験
		教科専門	一般教養・ 教職専門	論文※ (第2次試験)	個人面接B
一般選考		○	○	○	
特別選考	① 教職経験者	○	免除	○	
	② 臨時的任用職員経験者C	免除	免除	○	○
	③ 社会人経験者 アイウ	○	免除	○	
	④ スポーツ・芸術実績者	免除	○	○	
	⑤ 英語資格所有者	免除	○	○	
	⑥ カレッジ修了者	○	免除	○	
身体障害者特別選考		○	○	○	

※ 論文試験は第2次試験ですが、第1次試験受験者全員に実施し、第1次試験合格者のみ採点します。

オ 筆記試験、論文試験及び面接試験の内容

筆記試験	教科専門試験 (60分)	小学校	小学校全科及び外国語活動に関する専門試験	マークシートによる解答
		中学校	受験する教科(科目)に関する専門試験 ※ 高等学校公民については、公民の教科全般にわたって出題されます。 ※ 高等学校地理歴史(日本史、世界史、地理)、理科(物理、化学、生物)及び工業(建設、機械、電気)については、教科全般についても出題されます。	
		高等学校	※ 高等学校農業については、園芸を中心として、農業の教科全般にわたって出題されます。 ※ 高等学校水産(機関・航海)については、機関・航海を中心として、水産の教科全般にわたって出題されます。 ※ 英語は、リスニングの設問を含みます。	
		特別支援学校	特別支援教育に関する専門試験	
	養護教諭	養護に関する専門試験		
一般教養・ 教職専門試験 (60分)	人文・社会・自然科学等に関する一般教養試験 教育原理・教育心理・教育関係法規等に関する教職専門試験			

論文試験	論文 (60分)	受験者全員	校種・養護教諭ごとのテーマによる論文(800字程度)
面接試験	個人面接B (10分)	特別選考②	それぞれの経験を踏まえた質問を中心とした面接

※ 論文・個人面接Bの評価の観点は、6月上旬にホームページで公開する予定です。

(2) 第2次試験

第2次試験は第1次試験の合格者について次のとおり実施します。

ア 面接試験等

(7) 試験日 8月7日(月)～18日(金)

※ 該当する期間内の1日(土曜日及び日曜日を除く)を予定しています。

(イ) 集合時刻(時間厳守) 第1次試験合格者に通知します。

※ 集合時刻までに試験会場の建物に入場していない場合は受験できません。

(ロ) 会場 第1次試験合格者に通知します。

(ハ) 内容 ○論文試験(第1次試験日に実施) ○模擬授業(協議を含む) ○個人面接A

(ニ) 模擬授業(協議を含む)について

a 指定されたテーマに沿った1単位時間の授業計画を立て、導入から展開にかけての最初の10分間(準備、片付けを含む)を模擬授業として行います。

※ 指導案(A4用紙1枚の予定)は、試験当日に提出していただきます。

※ 授業は教室で行います。着替えなどはできません。また、会場の電源は使用できません。なお、危険物(火気、劇薬等)の持込は禁止します。

b 協議は、最初に各受験者から自己評価を発表し、その後は、司会を決めずに受験者同士で、模擬授業とその自己評価及び指定されたテーマに沿って協議を行います。

※ 模擬授業(協議を含む)のテーマは6月下旬に、模擬授業(協議を含む)及び個人面接Aの評価の観点は7月下旬に、それぞれホームページで公開する予定です。

イ 実技試験

実施日及び内容は、次のとおりです(予定)。会場等の詳細は、第1次試験合格者に通知します。

校種・教科、実施日	実技試験の内容
中学校・高等学校(音楽) 8月21日(月)	<p>「歌唱」(楽譜を見て歌うことも可)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コールユーブンゲン第1巻第36章「終止」までの中から、当日指定される1曲を歌います(無伴奏・母音唱)。 <p>「ピアノ演奏」(暗譜演奏)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次の4曲のうち1曲を選択し、ピアノ演奏を行います(繰り返し省略)。 <ol style="list-style-type: none"> ① M. Clementi ソナチネ ト長調 Op. 36- No. 2 全曲 ② F. Chopin ワルツ「告別」 変イ長調 Op. 69- 1 ③ F. List 「愛の夢」 Op. 2- No. 3 ④ C. Debussy 版画より「グラナダの夕ぐれ」 <p>「ピアノ以外の楽器による独奏」(暗譜演奏)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管楽器、弦楽器、打楽器のうち、持ち込み可能な楽器とします(電子楽器は使用できません。また、自動車での持ち込みはできません)。 ・ 曲は自由曲1曲とします(楽曲の一部でも可とします)。 ・ 演奏する曲の審査用楽譜を2部用意し、当日持参してください。 <p>「弾き歌い」(楽譜を見て歌うことも可)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次の6曲のうち1曲を選択し、ピアノでの弾き歌いを行います(④、⑤及び⑥については原語又は日本語訳詞のいずれも可とします)。 <ol style="list-style-type: none"> ① 「赤とんぼ」 三木 露風 作詞/山田 耕筰 作曲 ② 「花」 武島 羽衣 作詞/滝 廉太郎 作曲 ③ 「この道」 北原 白秋 作詞/山田 耕筰 作曲 ④ 「O sole mio」 G. Capurro 作詞/E. di Capua 作曲 ⑤ 「An die Musik」 F. Schober 作詞/F. Schubert 作曲 ⑥ 「Nel cor piu non mi sento」 (うつろな心) 作詞者不詳/G. Paisiello 作曲 ・ 調については自由とします。 ・ 使用する伴奏譜については、①～③は中学校又は高等学校の教科書に掲載されているもの、④～⑥は自由とします。

校種・教科、実施日	実 技 試 験 の 内 容
中学校・高等学校(美術) 8月21日(月)	「素描」鉛筆によるデッサン 「デザイン」与えられたテーマについて、ポスターカラー等を用いて表現 「立体」与えられたテーマについて、配付された紙等を用いて立体的に構成
中学校・高等学校(保健体育) 8月25日(金)	「器械運動」 マット運動 「陸上競技」 ハードル走 「ダンス」 創作ダンスと現代的なリズムのダンス 「水泳」 平泳ぎで25mを泳ぎ、折り返してクロールで25mを泳ぐ 「球技」 バレーボール・バスケットボール・サッカー・ハンドボール ・ソフトボール・テニス(ソフトテニスも可)・卓球・バドミントンの中から1つを選択 「武道」 柔道・剣道から1つを選択
中学校(技術) 8月23日(水)	「ものづくり」に関する基礎的実技
中学校・高等学校(家庭) 8月21日(月)	「食物」に関する基礎的実技
中学校・高等学校(英語) 8月23日(水)又は24日(木)	英語コミュニケーション能力試験(英語教育や英語教授法等についての意欲、知識、技能を含む)

5 選考結果の発表

(1) 日時(予定)

第1次試験 平成29年 7月28日(金) 午前10時
第2次試験 平成29年 10月 2日(月) 午前10時

(2) 場所

神奈川県庁新庁舎2階 県政情報センター

※ 選考の結果は、第1次試験、第2次試験とも、各日程の試験を全て受験した受験者全員に、合否にかかわらず郵送で通知します。

なお、いかなる理由があっても、選考試験を欠席、途中退出した場合は合否判定の対象とせず、選考結果の通知はしません。

※ 第1次試験、第2次試験とも、結果についての電話による問合せには応じません。

※ 神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験のホームページでも発表日の午前10時から1週間、合格者の受験番号を掲示します。なお、システムの都合上、掲示開始時刻に誤差が生じる場合があります。

※ 合格発表において、自己の情報(校種等・教科、受験番号)を掲載してほしくない人は、7月14日(金)までに、その旨を記した自筆の文書をP1の提出先に郵送してください。

※ 平成29年度実施神奈川県公立学校教員採用選考試験の小学校区分と特別支援学校区分において、第2次試験不合格者のうち、成績が特に上位の人を「臨時的任用職員候補者特別名簿」に登載し、平成30年度、優先的に臨時的任用職員として任用します。これにより任用された人を対象に、平成30年度実施の選考試験において、筆記試験のうち一般教養・教職専門を免除する特別選考を実施する予定です。対象者には、第2次試験選考結果の発表時にお知らせします。(これまでの「特別選考②臨時的任用職員経験者C」と異なり、対象を小学校区分と特別支援学校区分の全選考に拡大します。)

6 試験結果の開示

神奈川県個人情報保護条例第 25 条の規定に基づき、神奈川県庁新庁舎 2 階県政情報センターにて、本人確認の上、口頭の請求により試験結果の開示を行います。(受付時間：午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで(土曜日、日曜日及び祝日を除く) ただし、発表日当日は、午前 10 時から。)※

試験	開示請求ができる人	開示内容	開示期間
第 1 次試験	第 1 次試験受験者(本人に限る)	試験の種類ごとの得点	合格発表日から 1 か月間
第 2 次試験	第 2 次試験受験者(本人に限る)	試験の種類ごとの得点	合格発表日から 1 か月間

同条例第 19 条に基づいて、自己情報の開示請求(請求書による請求)もできます。次のホームページにある自己情報開示制度をご覧ください。<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f6103/p972387.html>

※ 電話による問合せには応じません。

※ 開示を希望する人は、受験票と運転免許証等(原則、写真付きの身分証明書)を必ず持参してください。

7 健康審査

採用にあたっては、教職員健康審査会で健康審査を行い、「適」の判定を受けることが必要です。健康上の理由により、その職に耐えられないと認められたときは、採用されません。

8 採用

- (1) 採用候補者名簿に登載された人は、平成 30 年 4 月 1 日付けで採用の予定です。
- (2) 受験資格の要件が満たされない場合や教員としての適格性を欠く事実が明らかになった場合は、採用候補者名簿から削除され採用されません。
- (3) 個人申請や免許更新制等により平成 30 年 3 月 31 日までに該当する校種等・教科の教員普通免許状の取得・更新等ができない場合は、採用されません。

特に免許状更新講習の受講期間に入った人は、講習の受講や各種申請手続を期限までに終了し、都道府県教育委員会の確認を受けてください。詳しくは、非常勤講師を含む現職教員の人は勤務地、それ以外の人は居住地の都道府県教育委員会へ問い合わせてください。(神奈川県の場合は、県教育委員会教育局行政部教職員企画課免許グループ(電話 045-210-8140))

- (4) 採用候補者名簿登載者が、大学院への進学(下記※の条件あり)のため又は大学院在学者が修学継続のために、大学院の課程修了後の採用を希望する場合は、本人が神奈川県教育委員会にその旨の申出を行い、許可を受けた場合に限り採用期日を延長できるものとします。

※進学のために採用期日の延長が可能な大学院	教職大学院又は文部科学省令大学院設置基準に基づく専門分野が「教育学・保育学関係」の専攻の通学制大学院
-----------------------	--

採用期日延長の主な条件は、次のとおりです。

- ア 延長期間の上限は、大学院への進学者は 2 年間、大学院の修学継続者は 1 年間
 - イ 受験校種等・教科に関する教員免許状を平成 30 年 3 月 31 日までに取得していること
 - ウ 大学院への進学又は修学継続により、受験校種等・教科に関する教員専修免許状を取得すること
 - エ 大学院への進学の場合は、平成 29 年 12 月 28 日までに合格通知書等、進学を確認できる書類を提出すること
- (5) 高等学校水産(機関・航海)の採用候補者名簿登載者が「商船」の教員免許を取得見込みで大学卒業後引き続き乗船実習科に進学し、三級海技士免許を取得する場合は、採用期日を最大 1 年間延長するものとします。
 - (6) 日本国籍を有しない人は、任用期限を付さない常勤講師としての採用となります。

9 採用試験に向けた志願者説明会

実施日	会場	実施日	会場
①平成 29 年 4 月 15 日(土)	西南学院大学	⑥平成 29 年 4 月 16 日(日)	兵庫教育大学
②平成 29 年 4 月 15 日(土)	東北福祉大学	⑦平成 29 年 4 月 21 日(金)	横浜市開港記念会館
③平成 29 年 4 月 15 日(土)	新潟大学	⑧平成 29 年 4 月 29 日(土)	横浜市戸塚公会堂
④平成 29 年 4 月 15 日(土)	徳島文理大学	⑨平成 29 年 5 月 3 日(水)	小田原市民会館
⑤平成 29 年 4 月 16 日(日)	名古屋市立大学	⑩平成 29 年 5 月 6 日(土)	藤沢市湘南台文化センター

○上記実施時間は、午後 2 時～午後 3 時 30 分。ただし、①は、午後 1 時～午後 2 時 30 分、②は、午後 4 時～午後 5 時 30 分、⑦は、午後 7 時～午後 8 時 30 分を予定。

○参加申込みは、神奈川県教育委員会のホームページからのインターネットによる申込みのみです。

○定員等については、神奈川県教育委員会ホームページでお知らせします。

※ ホームページアドレス <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f7272/>

※ 申込み完了後に e-kanagawa 電子申請から届くメールは、保存又は印刷しておいてください。